

温かな里のもてなしが
大人気の「博物館」巡り

隠れた奈良の魅力再発見
とっておきの奈良

vol.18

奈良市田原地区

田原地区まち創り推進協議会
「田原やま里博物館」



- 1 原木しいたけ園 宮中
- 2 田原東雲共同製茶工場
- 3 薫工房 巽
- 4 岡井麻布商店
- 5 メリーガーデン (スタンドグラス)
- 6 藤本順正 木工工場
- 7 竹西農園「遊茶庵」
- 8 研匠 根矢
- 9 炭づくり工房 岡井
- 10 家具工房 窪田謙二
- 11 奈良市指定文化財 松本邸
- 12 ブルーベリー園
- 13 天風窯(陶芸)
- 14 R工房(陶芸)

予約制

生活情報BOX 田原

検索

博物館の「館長さん」たち。手にしているのは「薫工房 巽」の薫細工。
「田原ふる里ほっとステーション」では土日に野菜の直売所も開かれる。

田原やま里博物館

館長の仕事場、生活の場であるため、見学は予約制。
所 奈良市東部の田原地区一帯
アクセス 近鉄・JR奈良駅から奈良交通バス
 奈良市都祁交流センター、下水間、北野行き乗車約30分
TEL 0742・34・5135 FAX 0742・35・6822
URL <http://narashikanko.jp/j/whatsnew/tawara/>
 (各博物館の情報が載った「散策MAP」掲載)



太安萬侶墓からの眺め。河瀬直美監督の映画「殞の森」で一躍有名になった茶畑が広がる。



陶芸作家の「R工房」。田原で活動する職人さんの技を見学できる。

茶畑に水田が連なるおだやかな里景色に、奈良時代の天皇御陵など史跡が点在する田原地区。豊かな歴史風土に彩られたこの地で、最近人気を集めているのが「博物館」巡りです。博物館と言っても見学先は、伝

統の技を誇る手仕事の工房や、現在もお住まいの伝統家屋など、地域の人々の仕事ぶりや暮らしを公開するもの。スタンドグラス工房を訪ねたり、ハサミを研ぐ「研ぎ匠」の工房にお邪魔したり、好みの館を巡りな

がら、史跡巡りやハイキングで里の魅力も存分に味わえます。館は予約をすれば生業の手を止めて見学させてもらえるシステムで、現在14館が開館中。「江戸時代から続くお茶農家など、珍しいもの、面白いもの、おいしいものが田原にはたくさんあります。そんなエッセンスを多くの皆さんに見てもらいたくて」と語るのは、「田原やま里博物館」総館長の宮中清さん。ご自身も「原木しいたけ園」の館長を務めます。やま里博物館は評判となり、初年度は約700人だった観光客が、3年目の今年なんと10倍の7,000人を見込む勢いに。とれたて野菜の直売所も繁盛し、里全体が活気づくようになりました。

「館によっては体験もでき、ボランティアガイドが同行することも。小さな触れ合いを大切にしています。田原が好きだと来てくれる人に、いっぱい楽しんで帰ってもらいたいです。」